



3

月18日（火）から7
日間、お客様と一緒に

乾燥した気候のパームスプリングスは、避寒地として冬がベストシーズンのゴルフリゾートです。パームスプリングス最古のホテル「ラキンタリゾート」に3泊している間は、どのゴルフコースも何回でもラウンドし放題のパッケージで13名の方にご参加頂きました。

口サンゼルス国際空港を出て東へ約3時間の移動の途中、無数の風力発電の風車の間を通り、初日からいきなり時差ボケ防止のラウ

ンドを「マウンテンコース」で行ない、その後ホテルへ。ラキンタリゾートは、1つ1つの部屋が独立型のコテージのような造りになつており、カートでフェアウェイに乗り入れてボールのすぐ側まで行けるので、翌日からは毎日2ラウンド以上プレーされる方も多く、皆さんラキンタに泊まっていた3日間は、毎日ゴルフをされていました。



多い方では3日間で6ラウンドもプレーされていました！改めて皆さんのがルフに対する情熱の大きさを感じることができました。

翌

日はPGAWEST

ニクラウスコースで

プレーをお楽しみ頂きました。トーナメントコースとあつてメンテナンスもしっかりされており、花もきれいに咲きとても美しいコ



スでした。クラブハウスがミュージアムのようだったのも印象的です。

3日目はグレッグノーマンというコースでプレーをされました。ラフがグレイ状になつていて、独特の雰囲気を作っています。

13

名のお客様は5組のご夫婦とそのご夫婦

ではご夫婦の組み合わせは崩さず、一緒に参加された方々とプレーして頂きましたが、このコースでは、旦那様4名、奥様4名という形でプレーを行ないました。た

だ男性陣は皆さん調子を崩しており、やはりいくつになつても女性によつて私たち男性は支えられているんだなと感じました。

そしてラキンタ最終日は、17番の浮島グリーンがとても有名な一番人気のコース「スタジアム」でプレーを満喫して頂きました。池とバンカーが全てのホールで効いていて、私もプレー



させて頂きましたが、さすがに難しかったです。

その後、約3時間の口サンゼルスへの移動中は、皆さんぐっすり休まれていました。そろそろ皆さんも疲れてきたかなと思つていましたが、夕食では大変盛り上がっていました。ここで、ようやく皆さん全体で打ち解けてきました。



口

サンゼルスでは、超級ゴルフクラブの「ペリカンヒルゴルフクラブ」

でプレーをお楽しみ頂きました。海が見えるコースで参加者の皆さんには「川奈ホテルゴルフコース富士コースの雰囲気に似ている」と話されていました。パームスプリングスはキャディーがないので、今回が初めてのキャディー付きでのプレーとなりました。



皆さん、英語での会話が必要となり、知つておる英単語を組み合わせて楽しく会話をさせていたのが印象的でした。こちらのキャディーは皆さん男性でプロを目指していた方ばかりでした。やはりキャディー付きがいいですね！その後、口サンゼルスの観光地、チャイニーズシアターを中心に観光をして、翌日の朝に飛行機に乗り込み帰国しました。



CHGでは、旅行会社と協力して各種海外ゴルフトーナメントを行なっています。また開催され次第追ってご報告していきますので、こちらもぜひご注目ください。